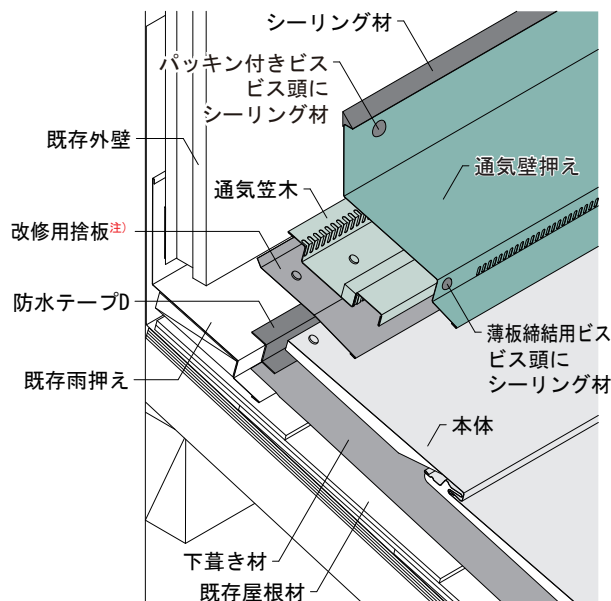
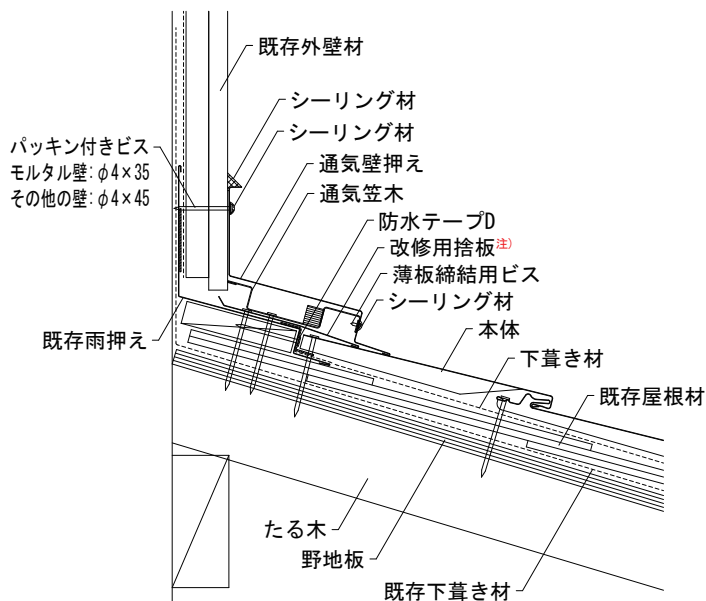


壁との取り付け部

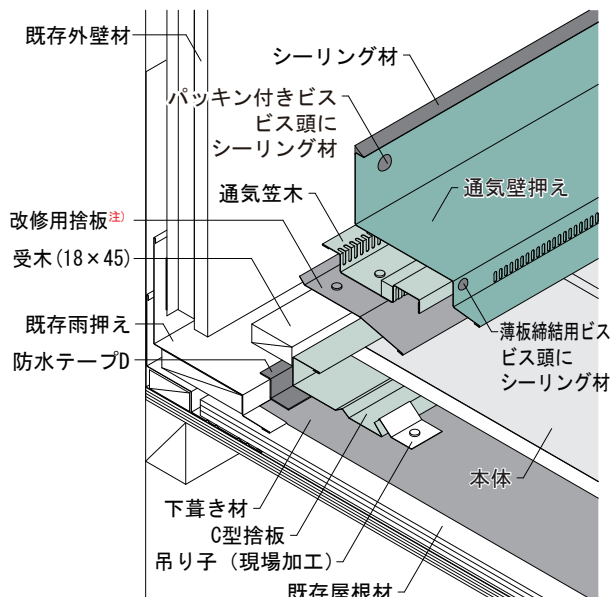
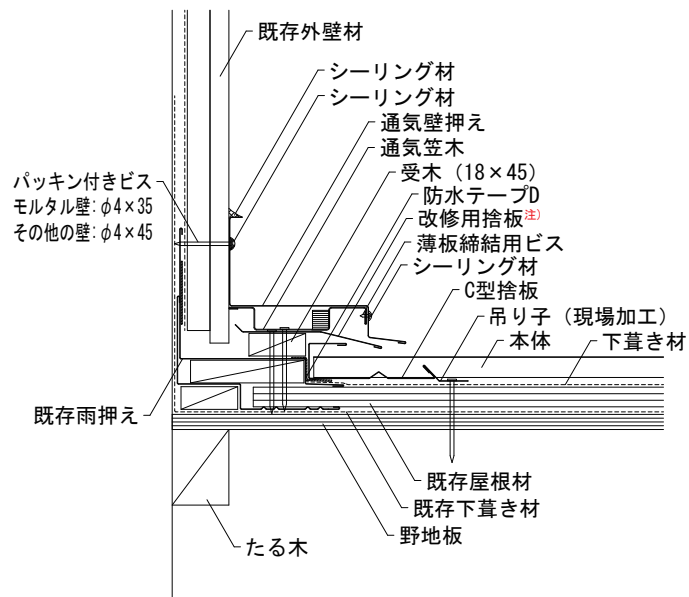
通気壁押えセット

納まり図

<流れと垂直な壁との納まり>

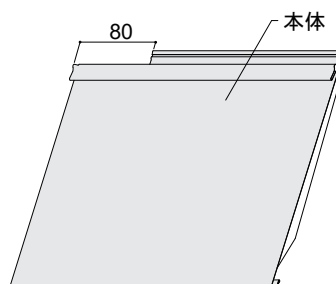


<流れと平行な壁との納まり>



- ・C型捨板は吊り子（現場加工）を使用して留め付けてください。
- ・本体の端部のくぎ打ち部は、80mm程度切り欠いてください（右図参照）。

注）改修用捨板の取り付けは、外壁から5～10mm離し、通気経路をふさがないように取り付けてください。必要に応じて、立ち上がり部分を倒すなどして調整してください。



壁との取り付け部

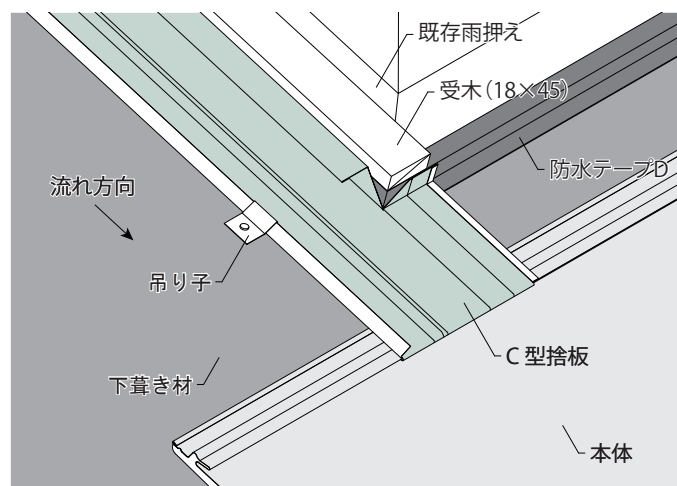
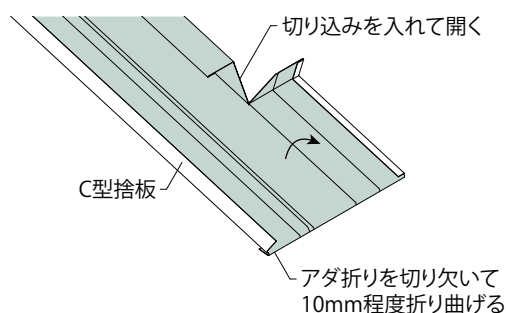
通気壁押えセット

施工手順

●コーナー部分の壁との納まり：出隅

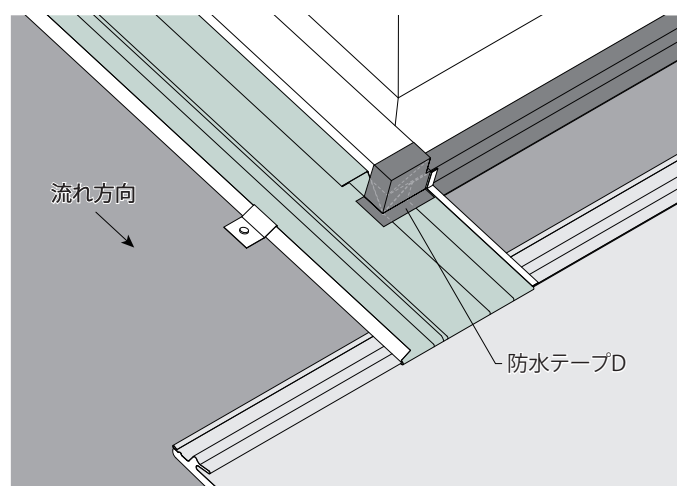
①受木とC型捨板を取り付ける

- ・流れと平行な壁側に、既存雨押えに合わせて受木（18×45）を取り付けてください。
- ・C型捨板は下図のように加工し、コーナー部に合わせて取り付けてください。



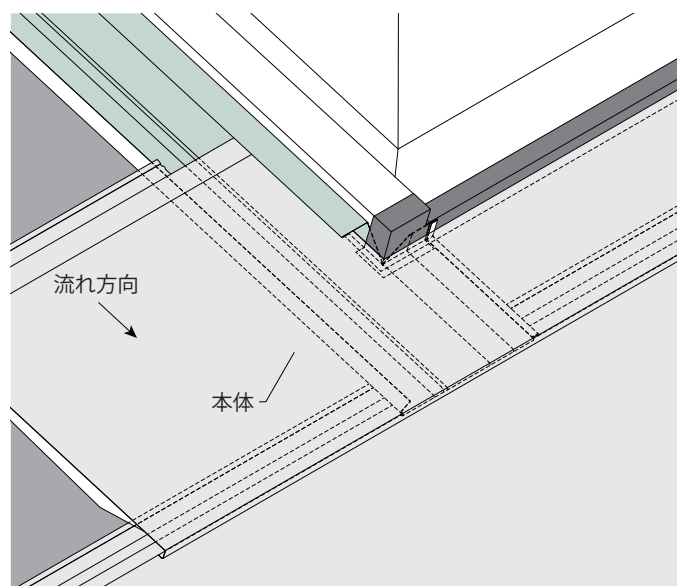
②防水テープを貼り付ける

- ・コーナー部には、防水テープを貼り付けてください。



③本体を加工し、取り付ける

- ・コーナー部に当たる本体は、コーナー部の位置に合わせて本体を切り欠き、C型捨板と重なる部分の断熱材を取り除いてください。次の段以降に取り付ける本体は、断熱材の除去は不要です。

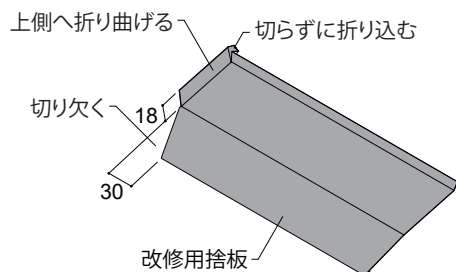


壁との取り付け部

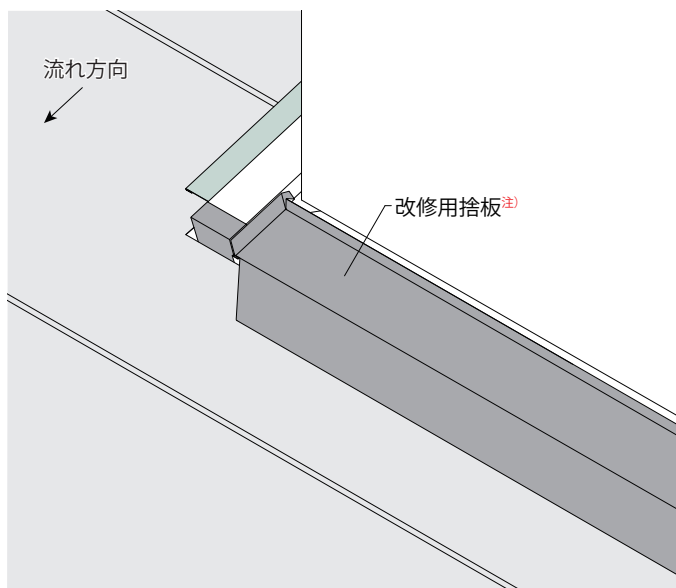
通気壁押えセット

④改修用捨板を加工し、取り付ける

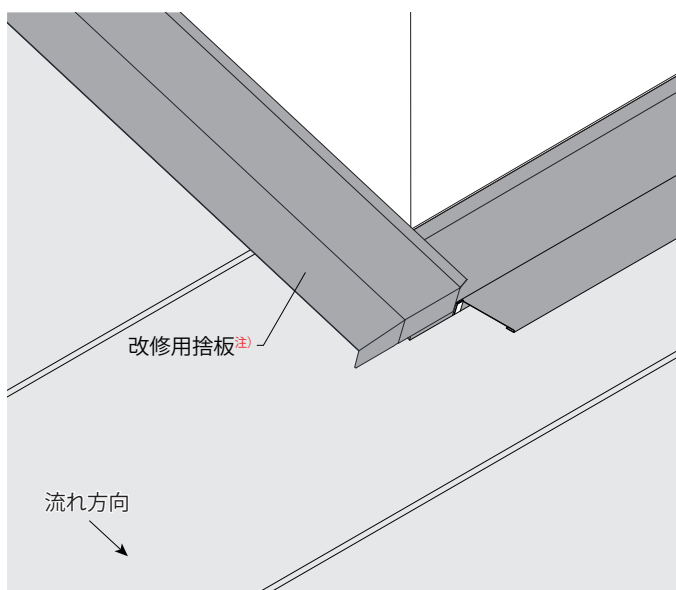
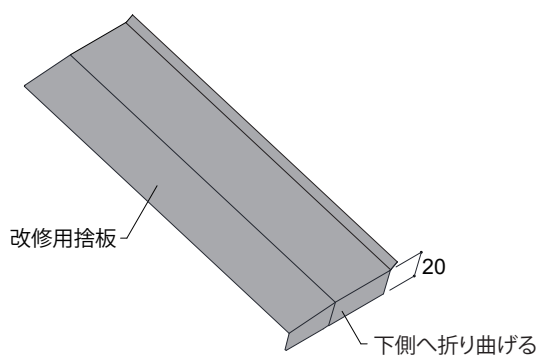
- ・流れと垂直な壁側に取り付ける改修用捨板は、下図のように加工してください。



- 注) 改修用捨板の取り付けは、外壁から5～10mm離し、通気経路をふさがないように取り付けてください。必要に応じて、立ち上がり部分を倒すなどして調整してください。

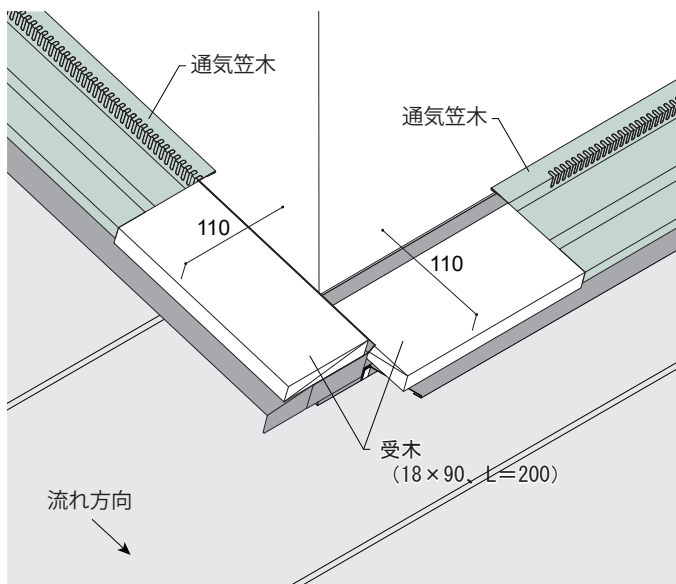


- ・流れと平行な壁側に取り付ける改修用捨板は、下図のように加工してください。



⑤受木と通気笠木を取り付ける

- ・受木 (18×90、L=200) は、外壁から110mmの位置に合わせて、コーナー部に留め付けてください。
- ・通気笠木は壁面に当てて取り付けてください。

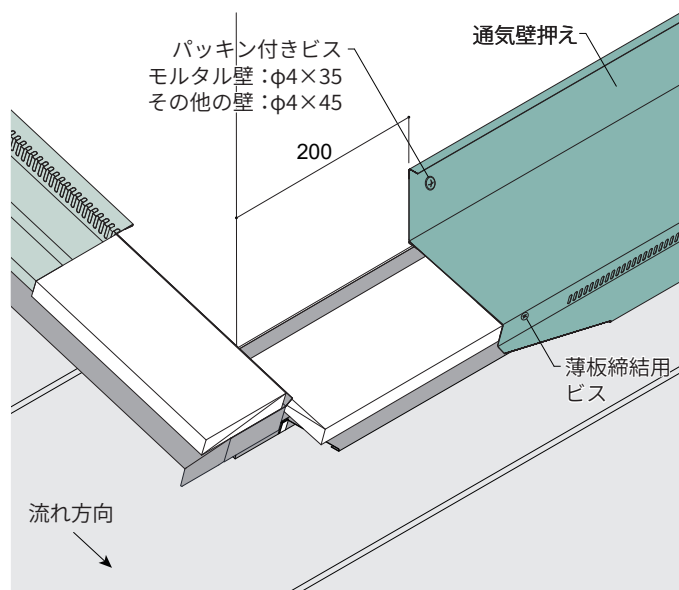
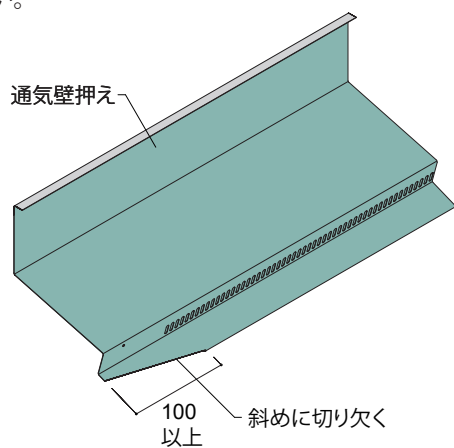


壁との取り付け部

通気壁押えセット

⑥通気雨押えを取り付ける

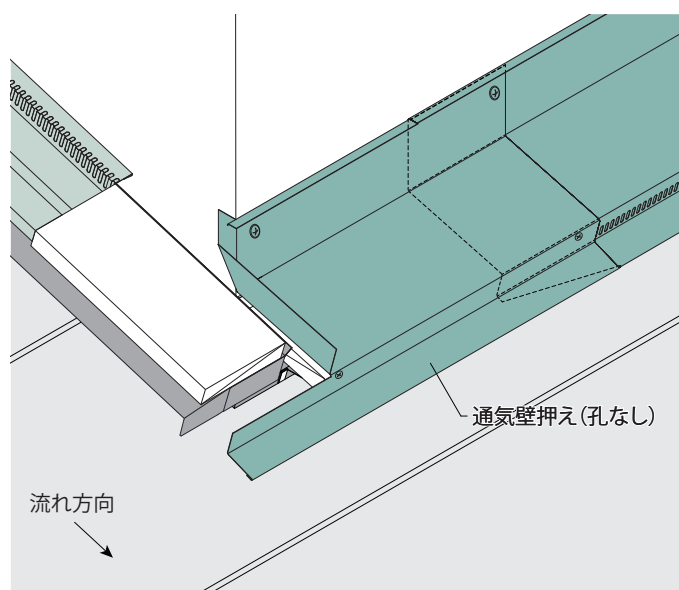
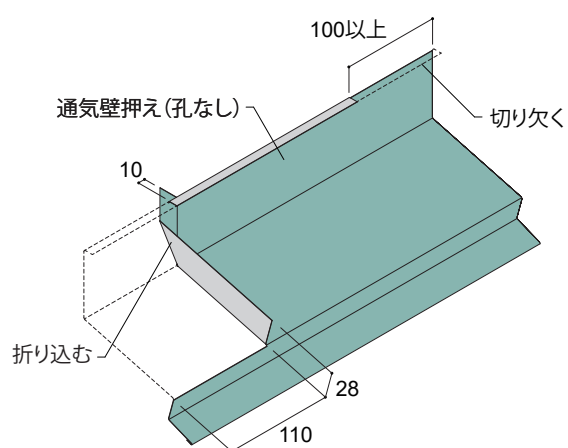
- ・流れと垂直な壁側に、外壁のコーナー部から200mm離して通気壁押えを取り付けてください。
- ・通気壁押えの端部は、下図のように切り欠いてください。



- ・通気壁押えをつなぐ場合は、重ね代を100mm以上とり、捨てシーリングを施して重ねてください。

⑦通気雨押え(孔なし)を取り付ける

- ・下図のように加工し、流れと垂直な壁側に取り付けてください。

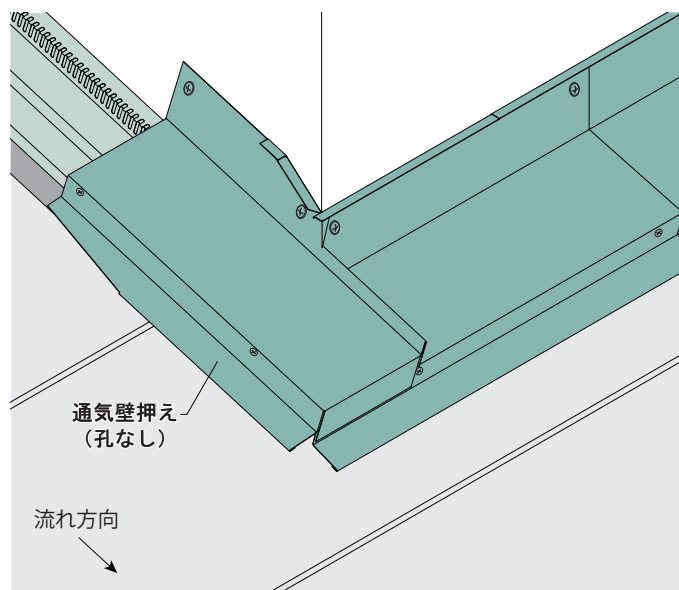
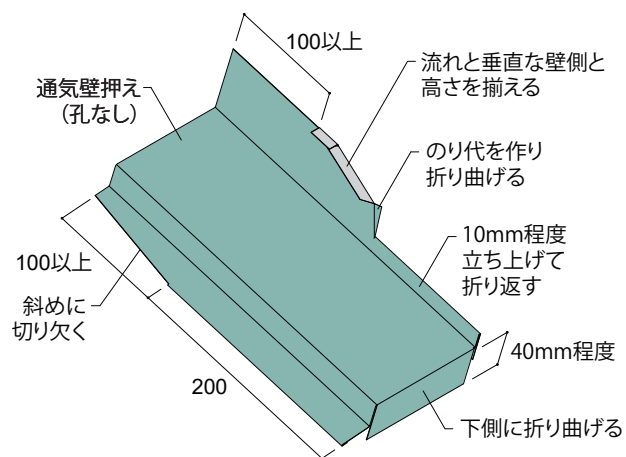


壁との取り付け部

通気壁押えセット

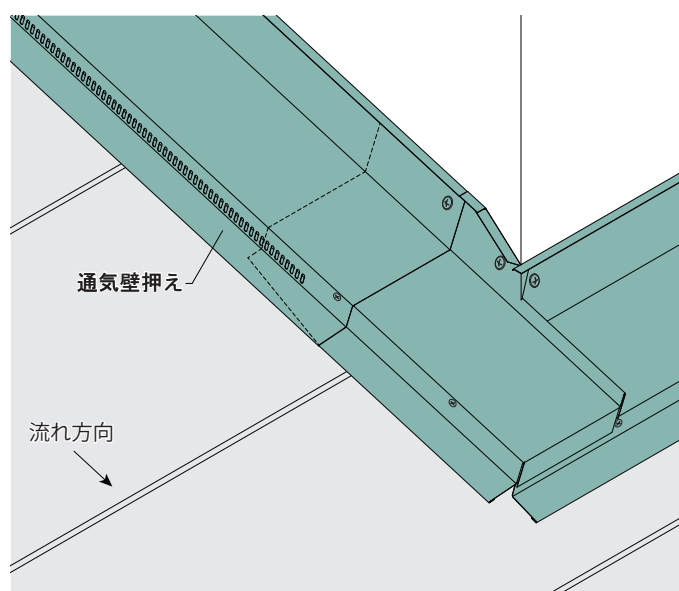
⑧通気雨押え(孔なし)を取り付ける

- ・下図のように加工し、流れと平行な壁側にコーナー部に合わせて取り付けてください。



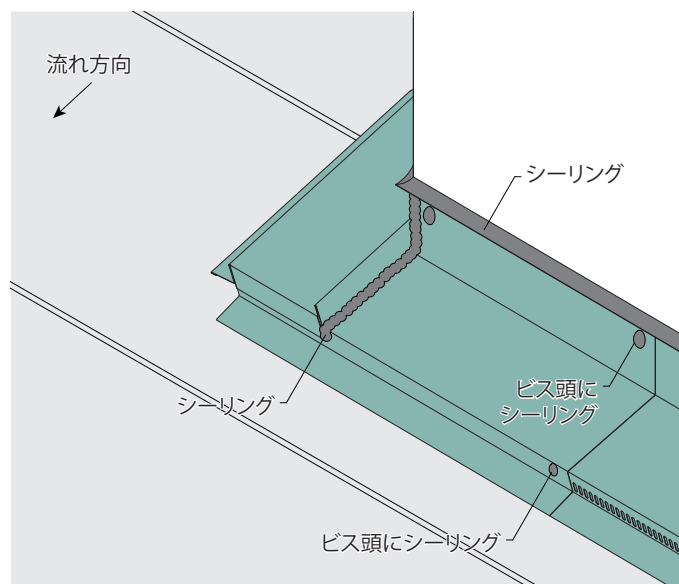
⑨通気雨押えを取り付ける

- ・流れと平行な壁側に、通気笠木に合わせて通気雨押えを取り付けてください。
- ・通気壁押えと通気壁押え(孔なし)の重ね代は100mm以上とり、捨てシーリングを施工して重ねてください。



⑩シーリングを施す

- ・通気壁押え(孔なし)のコーナーの重なり部とビス頭にシーリングを施してください。



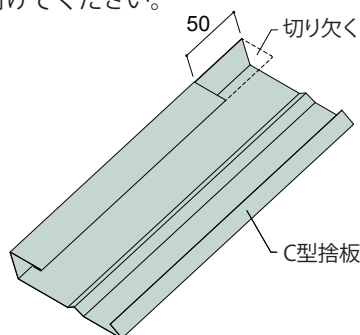
壁との取り付け部

通気壁押えセット

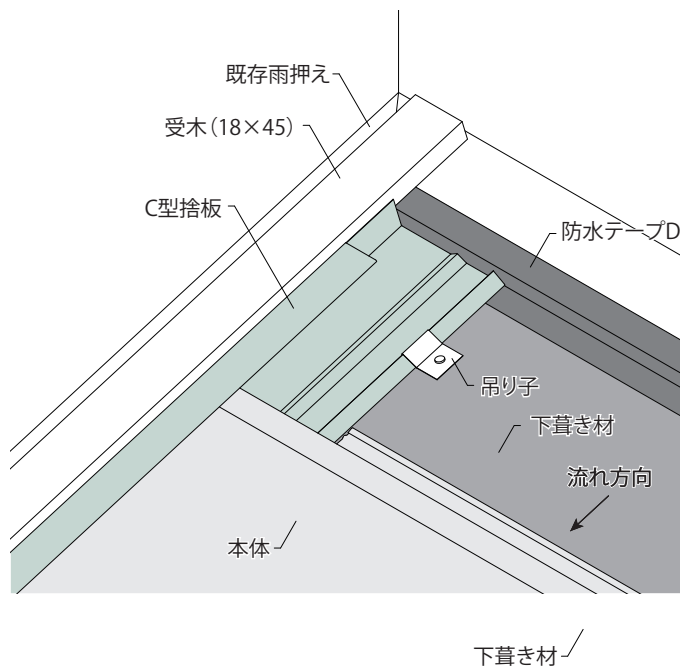
●コーナー部分の壁との納まり：入隅

①C型捨板、本体、受木を取り付ける

- ・流れと平行な壁側に、既存雨押えに沿わせてC型捨板を取り付けてください。
- ・C型捨板は吊り子を使用して留め付けてください。
- ・C型捨板は下図のように加工し、コーナー部に合わせて取り付けてください。

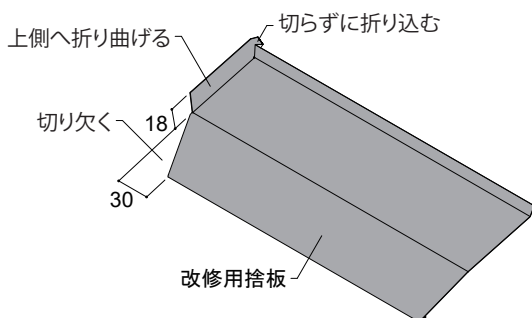


- ・本体を取り付けてください。
- ・流れと平行な壁側に、既存雨押えに合わせて受木(18×45)を取り付けてください。



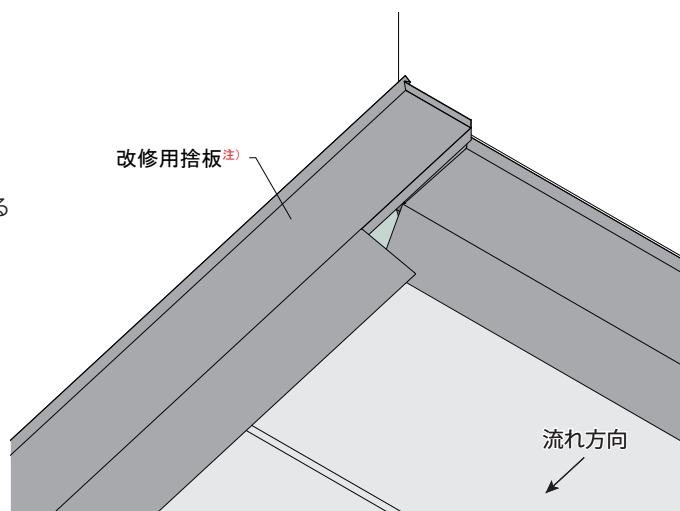
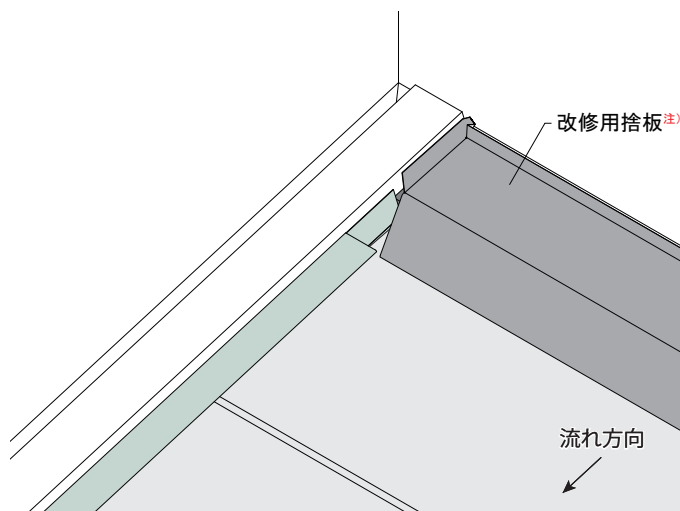
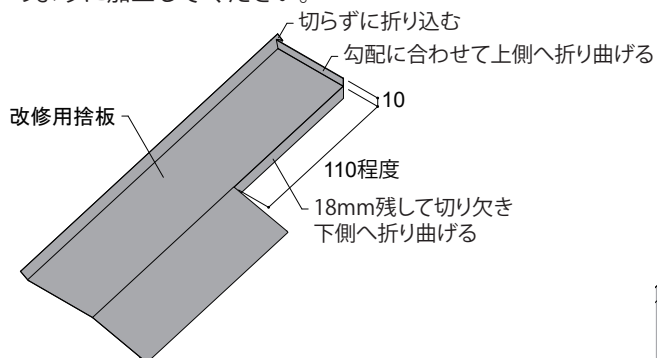
②改修用捨板を加工し、取り付ける

- ・流れと垂直な壁側に取り付ける改修用捨板は、下図のように加工してください。



注) 改修用捨板の取り付けは、外壁から5～10mm離し、通気経路をふさがないように取り付けてください。必要に応じて、立ち上がり部分を倒すなどして調整してください。

- ・流れと平行な壁側に取り付ける改修用捨板は、下図のように加工してください。

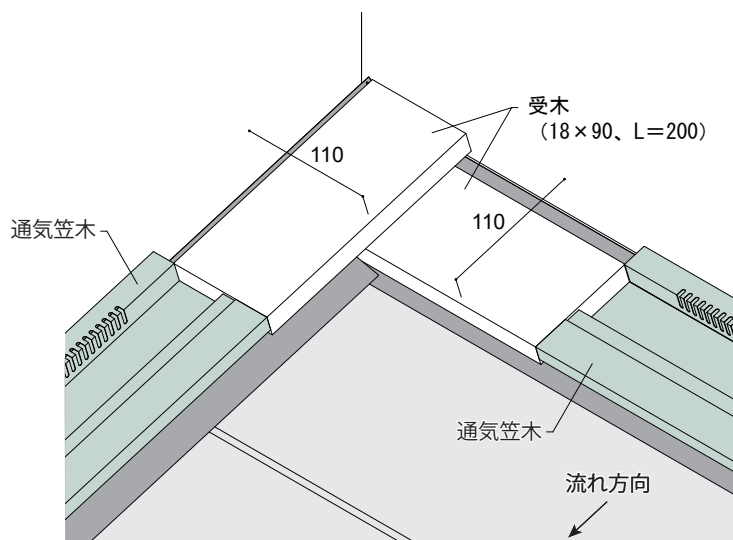


壁との取り付け部

通気壁押えセット

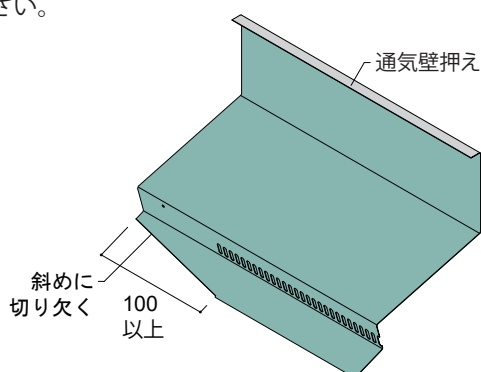
③受木と通気笠木を取り付ける

- ・受木（18×90、L=200）は、外壁から110mmの位置に合わせて、コーナー部に留め付けてください。
- ・通気笠木は壁面に当てて取り付けてください。

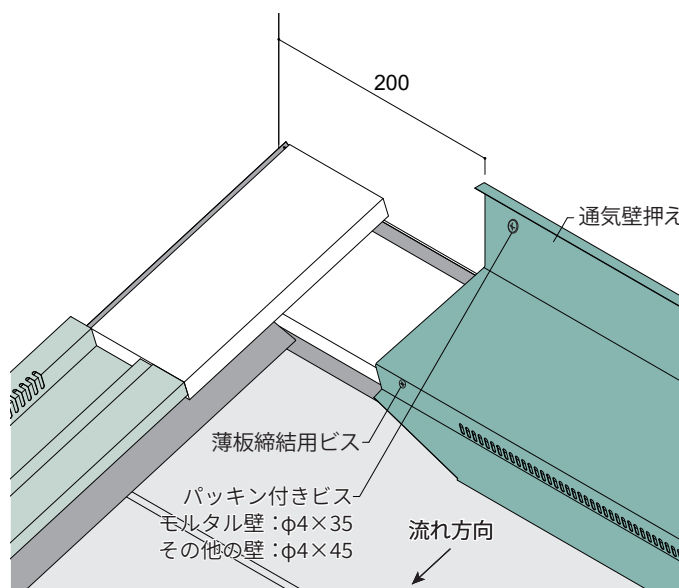


④通気壁押えを取り付ける

- ・流れと垂直な壁側に、外壁のコーナー部から200mm離して通気壁押えを取り付けてください。
- ・通気壁押えの端部は、下図のように切り欠いてください。

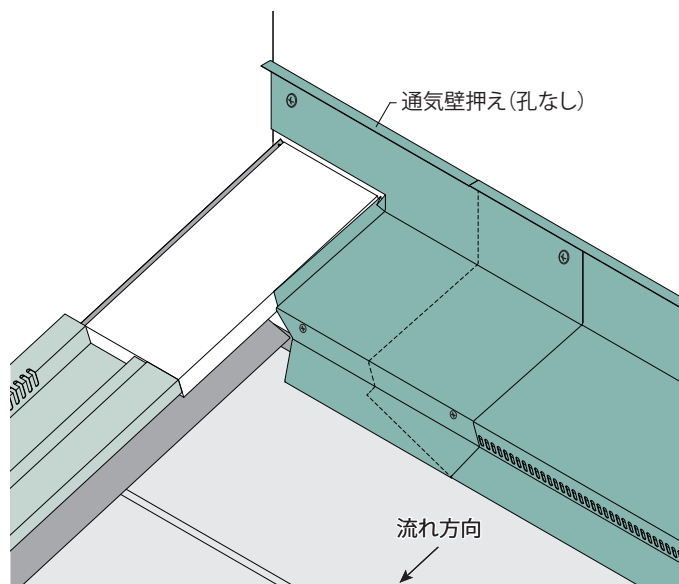
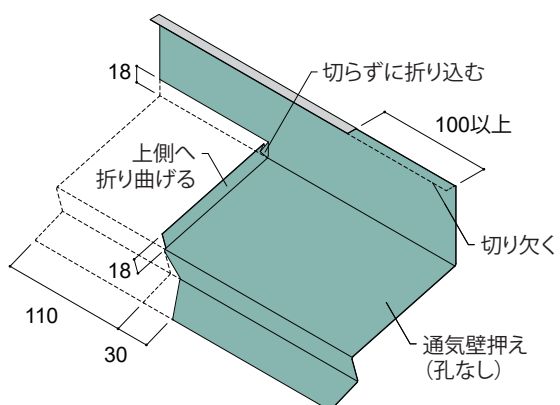


- ・通気壁押えをつなぐ場合は、重ね代を100mm以上とり、捨てシーリングを施して重ねてください。



⑤通気壁押え(孔なし)を加工し、取り付ける

- ・流れと垂直な壁側に、通気壁押え(孔なし)を下図のように加工して取り付けてください。

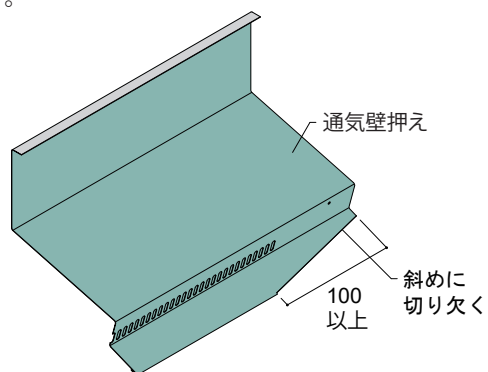


壁との取り付け部

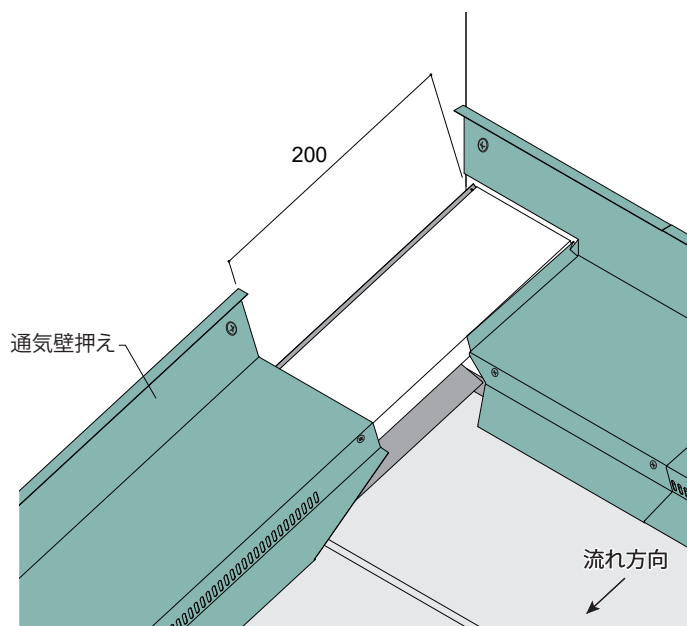
通気壁押えセット

⑥通気壁押えを取り付ける

- ・流れと平行な壁側に、外壁のコーナーから200mmの位置まで取り付けてください。
- ・通気壁押えの端部は、下図のように切り欠いてください。

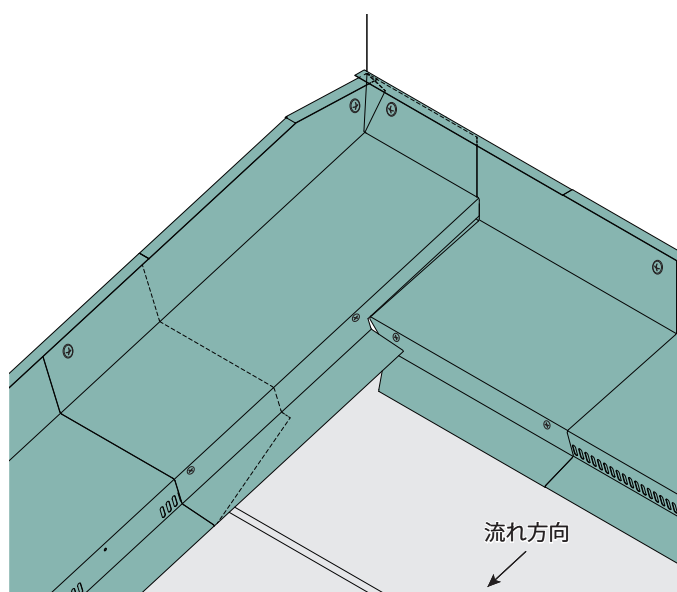
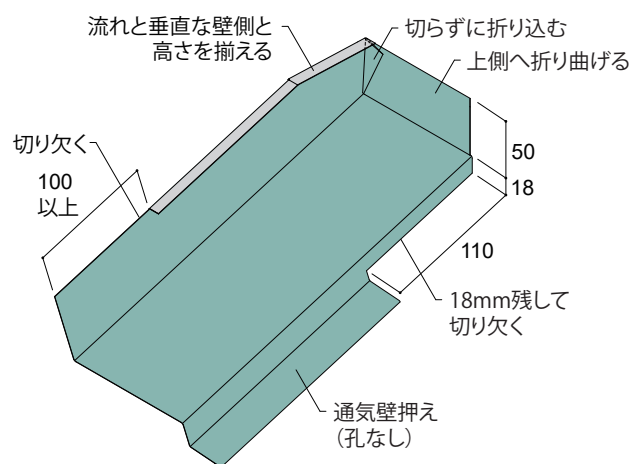


- ・通気壁押えと通気壁押え（孔なし）の重ね代は100mm以上とり、捨てシーリングを施工して重ねてください。



⑧通気雨押え（孔なし）を取り付ける

- ・下図のように加工し、流れと平行な壁側にコーナー部に合わせて取り付けてください。



⑩シーリングを施す

- ・通気壁押え（孔なし）のコーナーの重なり部とビス頭にシーリングを施してください。

